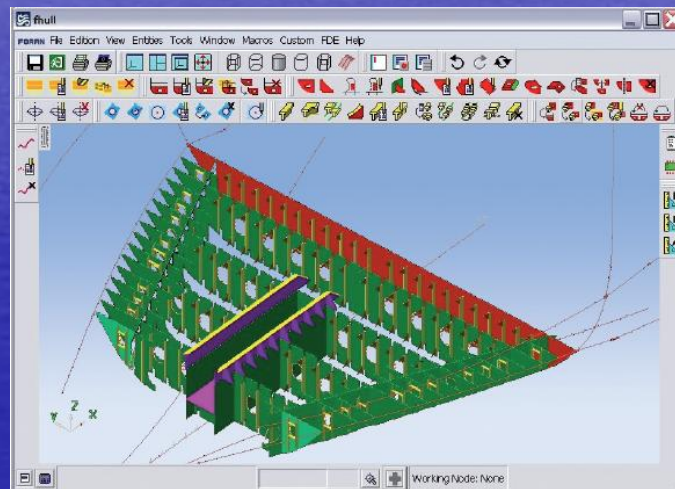


2014年春、2学部2学科8コース制START!

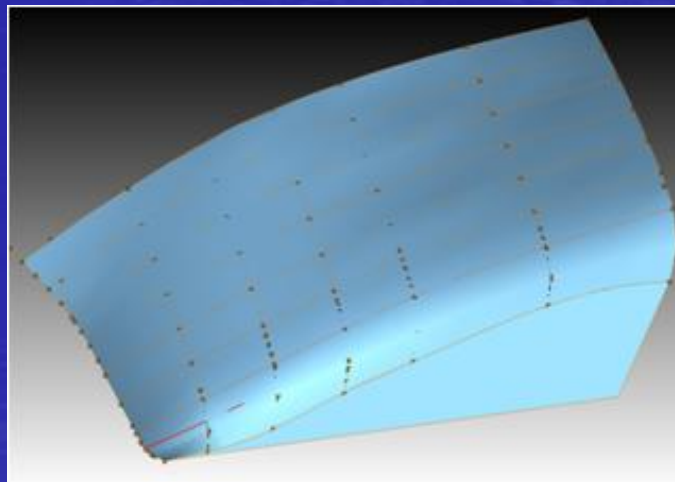


船舶設計の実践力を身につけるためのCAD教育

船舶設計教育を強化！
最新の船舶3次元CADを
活用した講義を行います。



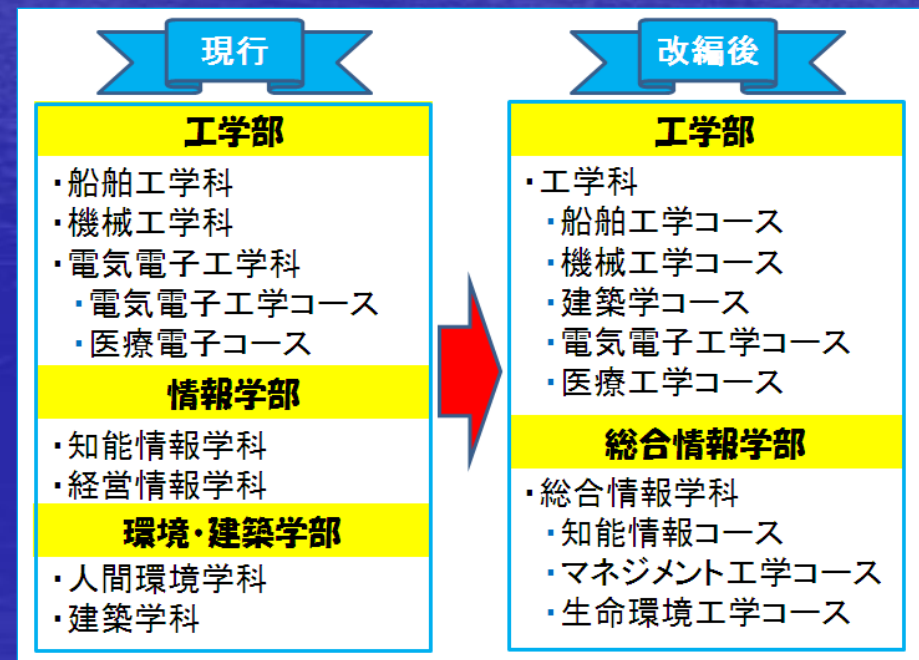
海洋基本法が制定され、
いま注目の海洋工学！
船舶工学を基礎とした
浮体技術や海洋実技を
学習します。



海洋工学の基礎知識を修得

70年の伝統ある工学部 船舶工学科も 工学部 工学科 船舶工学コース へ新たなスタートをします！

コース制の導入で
 ⇒ 理数系科目の充実・英語必修化。
 ⇒ 船舶工学の基礎知識に加え、新しい海洋産業に対応した技術を学ぶ！
 ⇒ 船舶工学教育70年の伝統あり。地元造船所等と共同研究多数。
 ⇒ 「新しい時代のものづくり」を担う人材育成に注力！





豊かな自然環境



海洋実技講座

本学は人と自然と技術が共生する町(東長崎エコタウン構想)に取り組んでいます。

- ・潮流発電 ・風力発電
- ・バイオマス発電 ...etc

70年の船舶工学教育の伝統あり！

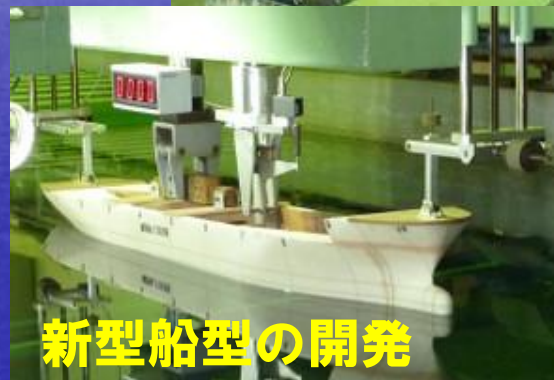
- ・全国造船所との強いつながり
- ・10年連続 就職率 100%！



丁寧な少人数教育



充実した研究設備



新型船型の開発

60m×4m×3.2mの海洋試験水槽など充実した実験設備を保有。

- ・船舶海洋試験水槽 ・船舶回流水槽
- ・200ton万能試験機 ・50ton疲労試験機
- ・構造実験室 ...etc

目指すのは

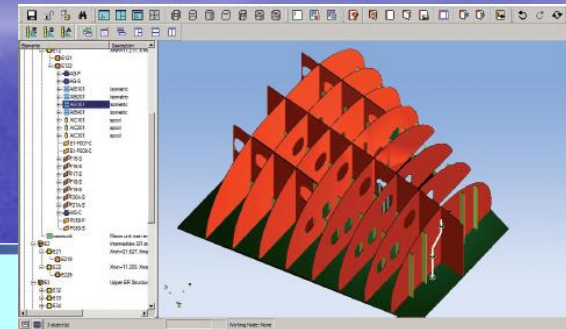
実務に強いエンジニア！

ものづくり, 実験, 体験を通して知識を学ぶ!

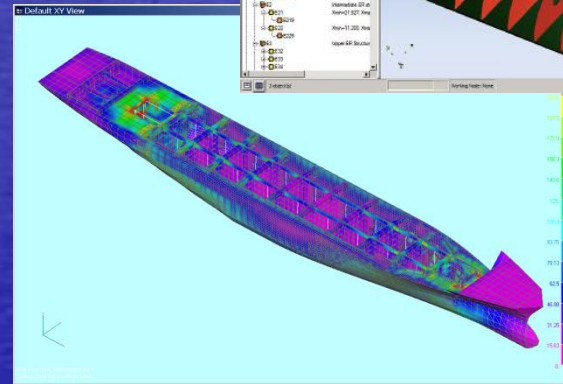
地元造船所への見学 や工場実習



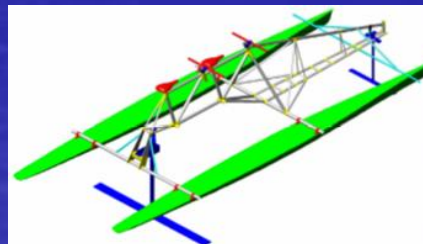
造船所で実際の設計に使用中の CADやCAEソフトを活用した 実践的な設計教育



新しい海洋・環境 分野の様々な プロジェクトへ参画



ソーラーボート、人力水中翼船、実習艇製作など 卒業研究やプロジェクトでのものづくり教育



New Curriculum

年次	1		2		3		4		
	教養系・外国語系・数物系の基礎科目と専門基礎科目をじっくりと学びます。								
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目		●プログラミング基礎	●微分方程式 ●ベクトル解析 ●確率・統計 ●代数学A ●プログラミング応用	●フーリエ変換 ●ラプラス変換 ●代数学B	●幾何学A	●幾何学B			
専門科目	基礎系	●船舶海洋工学入門	●船舶数学基礎 ●プロジェクトI		●船舶工学基礎実験 ●プロジェクトII	●工学実習	●プロジェクトIII	●職業指導I ●職業指導II ●プロジェクトIV	
	流体系			●流体力学I	●流体力学II	●船体抵抗推進論	●船体運動論	●卒業研究	
	浮体基礎系	●造船幾何		●浮体静力学	●船体復原論		●数値計算法		
	構造系		●船体構造	●材料力学I	●材料力学II	●構造力学 ●船体強度論I ●機械力学I ●溶接工学	●船体強度論II		
	設計系		●CAD基礎	●造船設計I ●造船設計I演習	●造船設計II ●造船設計II演習	●造船設計III ●造船設計III演習 ●船舶CAD	●造船設計IV ●造船設計IV演習		●船舶設計論 ●現代造船技術論
	海洋系			●操船学同演習	●海洋開発工学I		●海洋開発工学I		

工学科 船舶工学コース

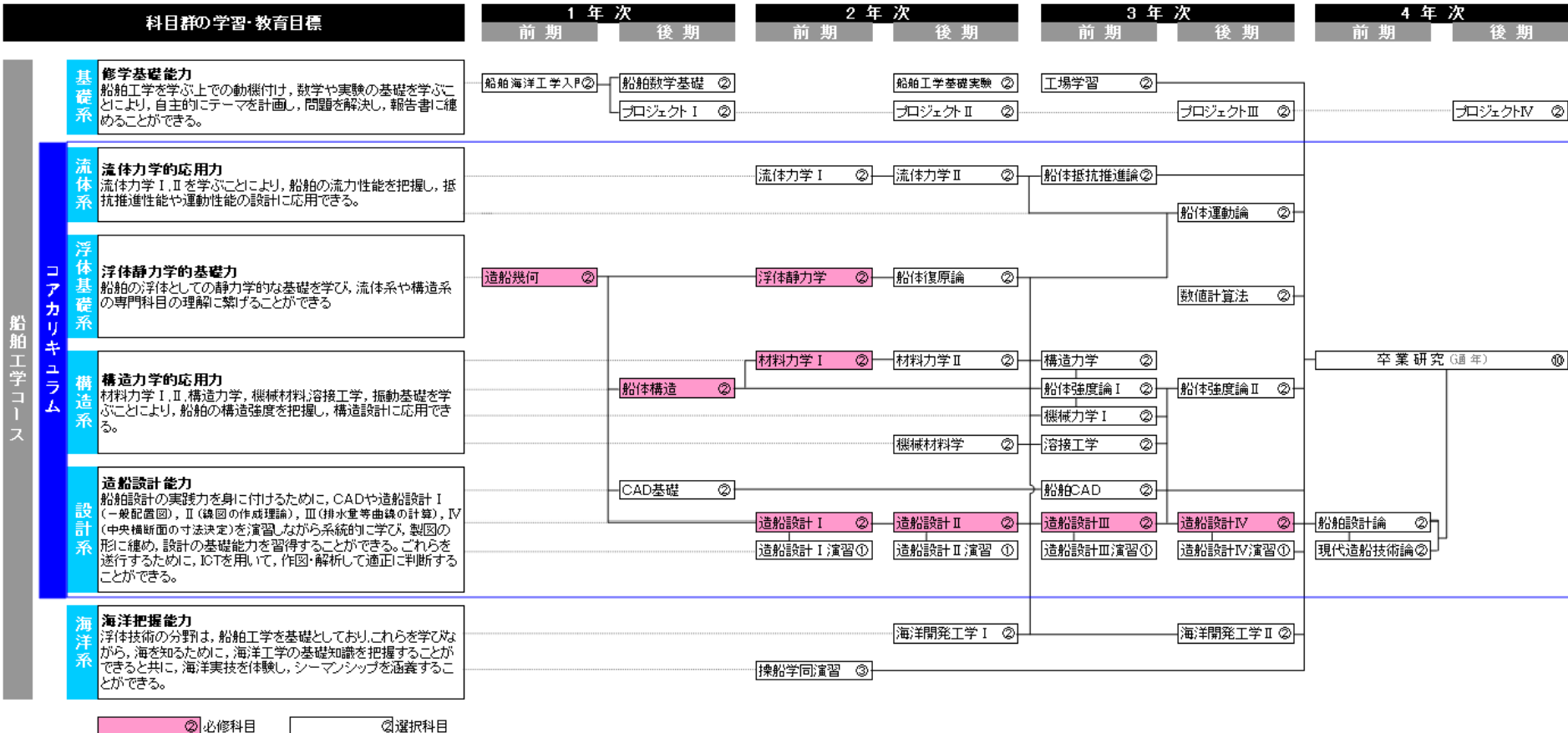
Naval Architectural Engineering Program

■5. 科目群&系統図

本学 船舶工学コースは、造船工学の基礎知識を有し、船舶を建造する造船技術者および海洋を仕事場とする技術者を育成することを教育理念として、日本で唯一の実務に強い造船教育および海洋関連教育を行う。
この教育を実践する為、4. に示した造船教育のコア・カリキュラムに加えて、海洋を仕事場とする技術者をも育成できるよう、海洋系の科目群を配置すると共に、修学基礎能力を養う科目群を加えたカリキュラム構成としている。

■キーワード

実践的演習による造船設計の習得
”ものづくり活動”を通じた技術者の育成



船舶工学コース

② 必修科目 ③ 選択科目